

総義歯患者の満足度を 高める勘所とテクニック

～総義歯治療専門医が実践していること～

インプラントを応用した補綴治療が治療オプションとして確立された現在、費用対効果の視点を含む適切な医療提供の観点から「どのような総義歯が患者に受け入れられるか？」の問いは世界的により重要性を増しています。

また演者は総義歯治療が適用となった無歯顎患者を対象として臨床を行っており、目標となる高い機能回復と、そしてそれ以上に「どのようなアプローチが患者に受け入れられるか？」について日々思索しております。総義歯治療においても全人的なアプローチが必要であり、その中でも演者は「義歯が外れない、痛みを生じない、違和感が少ないといった単純な事実」と「時間軸を利用した顎位の確認、術者・患者間における適切なコミュニケーション」が重要だと考えています。そしてこのポイントをより確実に得るために、治療用義歯や複製義歯を使用しながらクオリティの確認と患者受容の程度を確認した後に本義歯を製作する術式を用いております。得られた本義歯の“かたち”は客観的な義歯の質を伴い、かつ患者が受け入れた「答えに近い“かたち”」であるのかもしれません。

本講演では先人たちが築いてきた総義歯治療の基本的なコンセプトを確認しながら症例を供覧し、「患者・術者が共に満足するために何が大切なのか?」「失敗しないためにはどのようにアプローチすべきなのか?」「演者のダイナミック印象の手技とティッシュコンディショナーについての考え方」「頻出の問題解決のためにはどのようなイメージが必要か?」について時間の許す限りお話させていただきます。

開催日時

2026年 11月 1日

10:00～16:30

会場 新潟テルサ 中会議室

日本歯科医師会生涯研修単位 11単位

演者：

松丸悠一先生（東京都・フリーランス）

略歴：

2005年 日本大学松戸歯学部卒業

2010年 日本大学大学院 松戸歯学研究科

（総義歯学専攻）修了

2012年 フリーランス総義歯治療専門歯科医師として従事

所属：

日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座兼任講師

有床義歯学会（JPDA）指導医

日本補綴歯科学会会員

著書・文献：

『日常診療における難症例集 -求められる診断と適切な対応-』

大谷一紀，三橋晃，山城正司，他．デンタルダイヤモンド増刊号 2017，
デンタルダイヤモンド社

『顔貌からみた総義歯治療印象採得・咬合採得の評価のコツ』

松丸悠一，ザ・クインテッセンス 2017年1月号，3月号，5月号，
クインテッセンス出版，

『臨床の悩み・ギモンに答える！24TOPICS』渥美克幸，田中利典，
松丸悠一，米永一理，モリタ友の会 2017，クインテッセンス出版，

『誌上テーブルクリニック治療用義歯を応用した新義歯製作』

松丸悠一，デンタルダイヤモンド 2018年3月号，

デンタルダイヤモンド社

『コピーデンチャーズ 複製義歯の製作とその活用法』（共著）

前畑香，鈴木宏樹，松丸悠一，2021年6月 デンタルダイヤモンド社

他多数



総義歯患者の満足度を高める勘所とテクニック

日 時 2026 年 11 月 1 日 (日) 10:00~16:30 (昼食付)

定 員 先着 30 名様

受講料 22,000 円 (税込)

振込先

三菱UFJ銀行 御堂筋(みどうすじ)支店 普通 5425222 ワダセイミツシケン(カ)
※恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。

会場

新潟テルサ 中会議室
〒950-1141 新潟市中央区鐘木 185-18



お申込み方法

申込書を FAX 送信いただくか、担当営業員に直接お渡しください。または下記二次元コードからお申し込みが可能です。受講料は事前にお振込みください。受講料のお振込みをもって正式申込みとさせていただきます。なお受講料は返却いたしかねますので、やむを得ずご欠席される場合は、代理の方にご参加いただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

和田精密歯研株式会社 新潟営業所 担当：丹羽 携帯：080-2448-6068
Email: niigata@labowada.co.jp

松丸悠一先生講演会 参加申込書

FAX 025-285-0182

フリガナ

お名前

貴医院名

ご住所

TEL

FAX

下記二次元コードからもお申し込みが可能です



今後、和田精密歯研(株)からの情報送付を希望されない場合、お手数ではございますが、□に✓の上、FAX 送信をお願いいたします。 → □